

3年間保存

特定自主検査記録表

証明書発行No. 8-134 標準No. 1033811

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名 ナニワ	管理No. YE-037	(検査済装着機械) メーカー名 ユマツ	使用者住所 氏名又は名称 中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式 FC120	型式 PC138US-11	機械管理者氏名 町田宗才	検査業者登録No. 第17号
製造番号 1965	製造番号 62852	検査業者又は事業者 住所・名称 マチダテクノ(株)	責任者 マチダ
性能 775 kg	検査年月 R6年8月	検査場所 マチダテクノ(株)	検査者 氏名 知念政史
検査実施場所 マチダテクノ(株)	検査年月日 R7年1月31日	検査者 氏名 知念政史	責任者 マチダ

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力、ガス漏れ、接続部緩み（空圧式）、取付	目視、石けん水圧力計	✓		ブラケット等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、ブラケットはめ合い部摩耗、取付	目視	✓			12	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓	
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部ブッシュ摩耗、油漏れ、給脂	目視、スケール	✓			13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	—	—
	4	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、油漏れ	目視、操作聴診	—	—	油圧装置	14	フィルターエレメント、ケース	汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	✓	
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓			15	配管（ホース類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓			16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓	
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、ガス封入圧	目視、操作聴診、圧力計	✓	
空圧装置（空圧式）	8	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、緩み、エア漏れ、クランプ	目視、聴診	—	—	表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	9	操作弁、ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視、操作	—	—	操作	19	操作レバー等	ストローク、かた	目視、操作	✓	
	10						安全車体	20	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視、探傷器	✓	
								21					
							総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作聴診、聴診	✓	

事業者等への要請事項
次回特定自主検査実施年月 R8年1月
出荷前点検及びバックアップとして下さい。

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
			×	⊗	△	A	T	C	L	—

3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用]証明書
発行日

6 年 8 月 29 日

定自検
標準No.

15/318

証明書
発行No.

8-134

特自検
標準No.

1033811

メーカー名	コマン		管理番号	F4-060		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型 式	PL138us-11		性 能	0.45ms		機械管理者氏名	町田 宗才	
製造番号	62852		つり上げ荷重	2.9t		検査者登録番号	第 1 7 号	
検査場所	平安座		検査者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)				
検査年月日	26 年 8 月 29 日		移動式 クレーン 定期自主 検査資格	(交付者) (社) 建南協 (番 号) 30002656				
検査者氏名	平川 善之							

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補修 内 容
エ ン ジ ン	1	本 体	a *始動性 かり具合、異音、予熱性・ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリーナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁隙間 弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× 1 2 3 4 5 6 j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒	
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	☒	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	☒	
	4	*冷却装置	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ・摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	☒	
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	☒	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	☒	
	7					
	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	☒	
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	☒	
	10	履 帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け出し、ゴムパッド(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	☒	
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・老化・摩耗、心金脱落、たわみ	目視、スケール	☒	
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロード・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダーの油漏れ	目視、操作、探傷器	☒	
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油漏れ、油泥	目視、聴診、触診	☒	
	14					
制 動	15	駐車ブレーキ(走行)	効き	目視、操作	☒	
	16					
作 業 装 置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピン・リンク損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	☒	
	18	フロントアタッチメント	仕様確認、定格重量の最大作業半径確認	目視、操作、スケール	☒	
	19	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	☒	
	20	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	☒	
	21					
油 圧 装 置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	☒	
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	☒	
	24	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、触診	☒	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	☒	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	☒	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量(沈下量)、打痕、亀裂、曲がり、撓み傷	目視、操作、スケール、クレーン	☒	
	28	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付	目視、操作	☒	
	29	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	☒	
	30	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	☒	
	31	逆止め弁	作動、油漏れ、損傷	目視、操作	☒	
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	☒	
	33	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診	☒	
34						

証明書 発行日	6年8月9日	定自検 検査No.	151318
証明書 発行No.	8-134	特自検 検査No.	1033811

3年間保存

F4-060

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容					
					良	不良						
操作	35	a 操作レバー	ストローク、ガタ	目視、操作、スケール	✓							
	b		起伏・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓							
安全装置・車体関係等	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓							
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓							
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓							
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓							
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓							
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓							
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロッグ・キー作動、ガラスのガタ・破損	目視、操作	✓							
	44	カウンターウエイト	取付	目視、スケール、メルクレンチ	✓							
	45	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓							
	46	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓							
	47	a 表示板（注意銘板）	損傷、取付	目視	✓							
	b	定格荷重表示（銘板・標記）										
	48	灯火装置、音響器、方向指示器、窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓							
	49	計器類	作動	目視	✓							
	50	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影、取付	目視	✓							
	51	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓							
	クレーン装置	53		作動、エンジン回転（1800 min ⁻¹ ）	目視、操作、回転計	✓						
54		クレーンモード切替スイッチ	旋回速度（1 回転 5 秒）	目視、タイマー	✓							
55			外部表示灯	目視、操作	✓							
56		水準器	損傷、汚れ、取付	目視	✓							
57		落下防止逆止め弁（ブーム、アーム）	損傷、油漏れ、汚れ、取付	目視	✓							
58		作業装置	フック	摩耗、変形	目視、スケール	✓						
59			フックブロック	き裂、損傷	目視、触診、探傷器	✓						
60				軸受部のガタ、円滑性	目視、触診	✓						
61				ピン、キープレートのき裂、摩耗、損傷、取付	目視、操作、探傷器	✓						
62				止めねじの取付	目視、操作	✓						
63				外れ止め装置の変形・損傷、機能、取付	目視、操作	✓						
64				格納	目視、操作	✓						
65				給油脂	目視、操作	✓						
66		安全装置		損傷	目視	✓						
67			角度検出器（ブーム、アーム）	レバーの変形・取付	目視	✓						
68				配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓						
69			荷重検出器	損傷、油漏れ	目視	✓						
70				配線の被覆の損傷、接続部の腐食・取付	目視	✓						
71			荷重計	作動、損傷、表示板の汚れ	目視、操作	✓						
72				作業半径表示	目視、操作	✓						
73	配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付			目視	✓							
74	起伏能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診		✓								
75	荷重試験	起伏ブレーキ能力、保持機能	目視、操作	✓								
76		旋回能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓								
77		旋回ブレーキ能力、減速性、保持機能	目視、操作	✓								
78		警報精度、表示値	目視、操作、聴診	✓								
79												
総合	80	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓							
排ガス装置	81	** 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のボース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓							
要請	別紙 様式SR-ZC-03等に事業者への要請等及び補修措置を記載			次回定期自主検査・特定自主検査は 27年8月								
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 符号が太字の項目は、クレーン部分のみに係る定期自主検査項目である。 6. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★印は同指針のみの検査項目である。			記号	交	分	修	調	締	清	給	該
					換	解	理	整	付	掃	油	当
					×	⊗	△	A	T	C	L	—